

令和7年度

能力開発 サービスガイド



ハロートレーニング
—— 急がば学べ ——

- 能力開発セミナー(コースガイド)
- 指導員派遣のサービス
- 施設設備利用のサービス
- 生産性向上支援訓練
- 各種情報の提供

／らしく、はたらく、ともに／



JEED ポリテクセンター釧路

生産性向上人材育成支援センター

CONTENTS

【能力開発セミナーコースガイド】

1. 能力開発セミナーとは……………	1
2. ご利用者の声……………	2
3. 能力開発セミナー受講の感想(アンケート調査結果)……………	3
4. 能力開発セミナーのご案内……………	4
・電気・電子系コース……………	5
・居住系コース……………	6
・機械系コース……………	6
5. 受講のお申込みから受講までの流れ……………	7
・能力開発セミナー受講申込書……………	8
6. 能力開発セミナーに関するQ & A……………	9
7. オーダーメイドセミナーのご案内……………	10

【指導員派遣のサービス】

8. 指導員派遣のご案内……………	11
-------------------	----

【施設設備利用のサービス】

9. 施設設備利用のご案内……………	12
・ポリテクセンター釧路施設全体図……………	14
・ポリテクセンター釧路施設内写真……………	15

【生産性向上支援訓練】

10. 生産性向上支援訓練のご案内……………	16
------------------------	----

【各種情報の提供】

11. 当センターの受講生の採用をご検討ください……………	17
12. 人材情報の提供……………	17

1 能力開発セミナーとは

能力開発セミナーとは

- ものづくり分野（機械関係、電気関係、建築関係）のセミナーを実施しております。
- 地域の人材育成ニーズに応じたセミナーを体系的に実施しております。
- 専門的な知識、技能、技術の向上を図るための短期間（2日～3日）程度のセミナーです。

働いている在職者の方を対象に

- 技能や技術の向上を図りたい
- 仕事をする上で必要な知識を学びたい
- 社員のスキルアップを図りたい
- 社員の意欲・モチベーションを高めたい

企業の人材育成をお手伝いいたします！

ポリテクセンター釧路では、人材育成に係るご相談をお受けしております。

<助成金のごあんない>

能力開発セミナーを従業員に受講させた事業主は、人材開発支援助成金を利用して経費及び賃金の助成を受けることができます。助成金を受給するためには、一定の要件（訓練対象者の職務と訓練内容の関連が認められることや所定の時間数以上受講すること等）を満たす必要があります。

助成金（人材開発支援助成金）を活用して、企業の人材育成と労働者のキャリア形成にお役立てください。

助成金の内容・要件等の詳しいことは、北海道労働局雇用助成金さっぽろセンターにお問合せください。

【北海道労働局雇用助成金さっぽろセンター】

（TEL：011-788-9070）

2 ご利用者の声



釧根電気工事業協同組合 理事長 山原 活志 様

釧根電気工事業協同組合は、昭和25年に釧根地区電気工事業者が結集して設立し、昭和29年に中小企業等協同組合法に基づき釧根電気工事施設業協同組合の認定を受けました。その後、昭和46年には職業訓練法人釧路高等職業訓練校が開設され、組合員が講師を務め、電気工事士の輩出に向け指導育成に尽力して参りました。その後、各種講習会の要望を受け、組合独自で講習会を実施しております。

講師が見つからない等、当組合単独で開催が困難な講習会については、ポリテクセンター様のご協力のもとセミナーを開催していただいております。組合員からも継続してほしいとの要望があり、今後も続けてまいりたいと考えております。



釧根電気工事業協同組合

〒085-0002

北海道釧路市新釧路町14番6号

TEL:0154-23-1281

FAX:0154-23-1284

E-mail:dsenkon@dream.ocn.ne.jp

【組合人数】116社(2024年10月9日時点)



3 能力開発セミナー受講の感想(アンケート調査結果)

「能力開発セミナーを受講してよかった！」

受講者アンケートによる、満足度：「大変役に立った」「役に立った」 **97.6%**

事業主アンケートによる、満足度：「生産性向上等につながった」 **100%**

令和5年4月～令和6年3月のアンケート結果

(今までのアンケート調査結果より)

1. 受講された方々から

- ①自分の知識向上および部下の指導ができるようになった。
- ②今まで知らなかった知識を得ることができた。
- ③今まで断片的にあった知識を改めて覚えなおすことができた。
- ④知らないCADの機能などを知ることができた。
- ⑤業務上で言われていることが理解できるようになった。
- ⑥大変分かりやすく、これからの業務に役立てると思った。
- ⑦独学で行っていた作業の整理ができた。

2. 事業主の方々から

- ①従業員の教育に役立った。
- ②今までの縦割業務から職域が拡大できた。
- ③技能・技術・知識における、入口の門をたたくことができた。
- ④将来的には現場力の向上につながる。
- ⑤今後このようなセミナーを継続して開講してほしい。
- ⑥大変役に立ったので、次回はCADのセミナーの受講をしたい。(自己啓発)
- ⑦今回の受講を機に、次回はもっと入り込んだ技術のセミナーコースを受講したい。



4 能力開発セミナーのご案内

能力開発セミナーコース一覧

電気・電子系

電気設備設計・施工

コース名	コース番号	日程	定員	訓練時間	受講料	詳細ページ
電気設備の総合的設計技術	5D001	1/22(木), 23(金)	10	14	¥9,500	5
一般用電気工作物の施工技術	5D002	12/4(木), 5(金)	10	14	¥13,000	5
CADによる電気設備の設計技術(電気CAD Jw_cad編)	5D006	5/27(火), 28(水)	10	12	¥7,000	5
	5D007	10/23(木), 24(金)	10	12	¥7,000	5

シーケンス(PLC)制御設計

コース名	コース番号	日程	定員	訓練時間	受講料	詳細ページ
有接点シーケンス制御の実践技術	5D020	5/12(月), 13(火)	10	12	¥8,000	5
	5D040	9/2(火), 3(水)	10	12	¥8,000	5
シーケンス制御による電動機制御技術	5D021	6/12(木), 13(金)	10	12	¥8,000	5
	5D041	11/4(火), 5(水)	10	12	¥8,000	5
P L C制御の回路技術	5D030	7/29(火), 30(水)	10	12	¥9,000	5
	5D050	12/17(水), 18(木)	10	12	¥9,000	5
P L Cによる電動機制御の実務	5D031	9/17(水), 18(木)	10	12	¥8,000	5

居住系

建築計画/建築意匠設計

コース名	コース番号	日程	定員	訓練時間	受講料	詳細ページ
実践建築設計2次元C A D技術(Jw_cad 製図支援編)	5H001	4/22(火), 23(水) ※予定	10	12	¥7,000	6
実践建築設計3次元C A D技術(マイホームデザイナーPRO10編)	5H021	5/20(火), 21(水)	10	12	¥14,500	6

機械系

工場管理

コース名	コース番号	日程	定員	訓練時間	受講料	詳細ページ
生産現場に活かす品質管理技法(表計算ソフトによるQC7つ道具活用編)	5M002	6/3(火), 4(水) ※予定	10	12	¥8,000	6

電気・電子系 電気設備設計・施工

電気設備の総合的設計技術				定員	10名	
コース番号	5D001	日程	1/22(木), 23(金)		受講料	9,500円
持参品	筆記用具	主な 使用機器	—			
訓練 内 容	小規模な電気工作物(600V以下)に必要な屋内配線の施工技術に関する知識を習得します。 1. 電気理論 6. 工具・材料 2. 配電理論 7. 施工方法 3. 配線設計 8. 検査 4. 電気機器 9. 法令関係 5. 配線材料 10. 配線図					
関連コース のご提案	本セミナー受講後に受講をご検討いただきたいセミナー ・一般電気工作物の施工技術					

電気・電子系 電気設備設計・施工

一般用電気工作物の施工技術				定員	10名	
コース番号	5D002	日程	12/4(木), 5(金)		受講料	13,000円
持参品	筆記用具		主な 使用機器	配線用具一式、各種工具		
訓練 内 容	小規模な電気工作物(600V以下)に必要な屋内配線の施工技術を習得します。 1. 単線図の見方 2. 複線図の理解 3. 配線用具の接続法 4. 終端接続方法 5. 課題演習					
関連コース のご提案	本セミナー受講前に受講をご検討いただきたいセミナー ・電気設備の総合的設計技術					

電気・電子系 電気設備設計・施工

CADによる電気設備の設計技術 (電気CAD Jw_cad編)				定員	10名
コース番号	5D006	日程	5/27(火), 28(水)	受講料	7,000円
コース番号	5D007	日程	10/23(木), 24(金)	受講料	7,000円
持参品	筆記用具	主な使用機器	パソコン、2次元CAD(Jw_cad)		
訓練内容	図面データの品質維持に必要な設計・製図支援ツール(CADシステム)を使って、電気設備設計技術および図面作成技術を習得します。 1. 電気設備設計とCADによる電気設備図作成 ・図面作成準備等について ・用紙・図面尺度・図面設定、レイヤ設定 2. 図面作成・修正について ・作成・編集機能を活用した電気設備図面作成作業 3. 演習 ・個々の機能に応じた図面作成作業方法				

電気・電子系 シーケンス(PLC)制御設計

有接点シーケンス制御の実践技術					定員	10名
コース番号	5D020	日程	5/12(月), 13(火)		受講料	8,000円
コース番号	5D040	日程	9/2(火), 3(水)		受講料	8,000円
持参品	筆記用具	主な 使用機器	実習機器一式、工具、テスト			
訓練 内 容	シーケンス制御設計の現場力の強化および技能の継承ができる能力をめざして、故障対応・予防に向けた有接点シーケンス制御製作技術を習得します。 1. シーケンス制御の概要 2. 各種制御機器の種類 ・ スイッチ、表示灯等 ・ リレー、タイマ 3. 制御回路 ・ 展開接続図の読み方 ・ 機器の配置と接続方法 ・ 自己保持回路、インタロック回路・タイマ回路 4. 回路製作実習 5. まとめ					
	関連コース のご提案	本セミナー受講後に受講をご検討いただきたいセミナー ・シーケンス制御による電動機制御技術 ・PLC制御の回路技術				

電気・電子系 シーケンス(PLC)制御設計

シーケンス制御による電動機制御技術				定員	10名	
コース番号	5D021	日程	6/12(木), 13(金)		受講料	8,000円
コース番号	5D041	日程	11/4(火), 5(水)		受講料	8,000円
持参品	筆記用具	主な 使用機器	工具、テスト、三相誘導電動機			
訓練 内 容	制御盤組立てなどの作業の効率化・改善をめざして、安全と品質に配慮した電動機制御技術を習得します。 1.三相誘導電動機の原理・構造 2.連続運転回路 3.正逆運転回路 4.電動機制御実習 5.まとめ					
関連コース のご案内	本セミナー受講前に受講をご検討いただきたいセミナー ・有接点シーケンス制御の実践技術				本セミナー受講後に受講をご検討いただきたいセミナー ・PLC制御の回路技術	

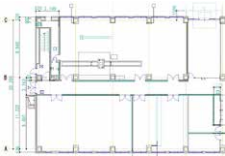
電気・電子系 シーケンス(PLC)制御設計

P L C制御の回路技術				定員	10名	
コース番号	5D030	日程	7/29(火), 30(水)		受講料	9,000円
コース番号	5D050	日程	12/17(水), 18(木)		受講料	9,000円
持参品	筆記用具	主な 使用機器	PLC、パソコン、コンペア実習装置、工具			
訓練 内容	シーケンス(PLC)制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けたPLCに関する知識、回路の作成・変更法と実践的な生産設備設計実習を通して、自動化システムの設計・保守技術を習得します。 1.PLCの運用 2.PLCの回路設計 3.PLCの設計実習 4.まとめ					
関連コース のご提案	本セミナー受講前に受講をご検討いただきたいセミナー ・有接点シーケンス制御の実践技術 ・シーケンス制御による電動機制御技術			本セミナー受講後に受講をご検討いただきたいセミナー ・PLCによる電動機制御の実務		

電気・電子系 シーケンス(PLC)制御設計

P L Cによる電動機制御の実務				定員	10名	
コース番号	5D031	日程	9/17(水), 18(木)		受講料	8,000円
持参品	筆記用具		主な 使用機器	PLC、パソコン、三相誘導電動機		
訓練 内容	シーケンス(PLC)制御設計の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた三相誘導電動機制御回路実習を通して、電動機制御回路の設計・製作技法を習得します。					
	1.電動機の選定 4.誘導電動機回路設計実習 2.連続運転回路 5.まとめ 3.限時運転回路					
関連コース のご提案		本セミナー受講前に受講をご検討いただきたいセミナー ・PLC制御の回路技術				

居住系 建築計画/建築意匠設計

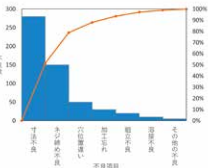
実践建築設計2次元CAD技術 (Jw_cad 製図支援編)				定員	10名	
コース番号	5H001	日程	4/22(火), 23(水) ※予定		受講料	7,000円
持参品	筆記用具	主な 使用機器	パソコン、2次元CAD (Jw_cad)			
訓練 内容	建築図面の生産性の向上をめざし、 効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面 作成の実習を通して、建築図面に関する 作成技術を習得します。					
	1. 建築図面作成におけるCADシステムの役割 2. 図面作成準備等について 用紙・図面尺度、図面設定、レイヤ設定 3. 図面作成・修正について 作成・編集等の製図支援作業 4. 演習課題 個々の機能に応じた図面作成作業方法					

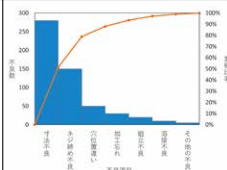
居住系 建築計画/建築意匠設計

実践建築設計3次元CAD技術 (マイホームデザイナーPRO10編)				定員	10名	
コース番号	5H021	日程	5/20(火), 21(水)		受講料	14,500円
持参品	筆記用具	主な 使用機器	パソコン、 マイホームデザイナーPRO10、VR機器			
訓練 内容	施主に対する提案を可視化する3次元の設計手法や、パースの活用技術について習得します。					
	1.概要 3Dマイホームデザイナーについて 2.操作方法 設定と画面操作、設計条件と敷地の配置、部屋のレイアウトと編集、壁・梁の編集、建具・家具の配置 3.立体イメージ化 部屋の間取りの立体化、外装・内装の仕上げ編集、イメージ保存 4.課題演習 課題の作成、3次元データでVR仮想現実を体験 ※予定講師：3Dマイホームデザイナー開発会社等					



機械系 工場管理

生産現場に活かす品質管理技法 (表計算ソフトによるQC7つ道具活用編)				定員	10名	
コース番号	5M002	日程	6/3(火), 4(水) ※予定		受講料	8,000円
持参品	筆記用具、定規	主な 使用機器	表計算ソフト			
訓練 内容	基礎的な品質管理手法であるQC7つ道具の知識と問題解決への活用法および表計算ソフトの効果的な使い方を習得します。 対象者：品質管理を導入予定の一般社員、管理者の方で表計算ソフトの基本操作ができる方					
	1.品質管理概要 2.データの取り方・まとめ方 ・母集団と標本、基本統計量 3.いろいろなデータ分布 ・計量値と計数値、工程能力指数 4.QC7つ道具によるデータ処理 ・特性要因図、層別、チェックシート、グラフ ・パレート図、ヒストグラム、散布図、管理図 5.まとめ					



5 受講のお申込みから受講までの流れ

まず、お電話ください

ご希望コースの申込み状況を必ずご確認ください。

訓練課 TEL.0154-57-5938

申込書をお送りください

開講日の2週間(14日)前までに、受講申込書に必要事項をご記入の上、

FAXまたは郵送にてお申込みください。

※「受講申込書」は、当センターのホームページよりダウンロードできます。

https://www3.jeed.go.jp/kushiro/poly/zaishoku/seminar_app.html

請求書の送付・受講料のお振り込み

- ・ 請求書等に記載された期日及び銀行口座に受講料をお振り込みください。
- ・ 振込手数料はご負担願います。
- ・ 受講料は消費税を含んでいます。

申込み完了(受講票をお送りします)

- ・ 受講票を送付させていただきます。

セミナー当日

- ・ 受講票、筆記用具、その他コースで指定されたものをご持参ください。
- ・ 出席時間がコースの総訓練時間の80%(総訓練時間が12時間の場合100%)を満たしている場合は、修了証書を交付します。

※セミナー終了後に、受講されたすべてのコースについて受講者及びその事業主の方に対して、「コース内容に関する満足度等のアンケート調査」を実施させていただきますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

■受講取消(キャンセル)について

セミナー開講日の2週間前までに、能力開発セミナーキャンセル・受講者変更届をFAXまたは郵送にてご提出ください。それ以降の取消(キャンセル)やご連絡が無い場合は、受講料をご負担いただきます。

■受講のキャンセル待ちについて

受講のキャンセル待ちは、受講が可能になった時点で各施設から連絡いたします。コース開始2日前までに連絡が無い場合は、キャンセルが発生しなかったものとしてご了承ください。

■コースの中止・日程変更について

お申込みが開講日2週間前までに一定の人数に達しなかった場合や悪天候(天災等)、センターの都合により開講が困難な場合は、中止または日程変更をさせていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。コース中止の場合、受講料は返金いたします。

■受講者変更について

開講日の前日までに、能力開発セミナーキャンセル・受講者変更届をFAXまたは郵送にてご提出ください。

※「能力開発セミナーキャンセル・受講者変更届」は、当センターのホームページよりダウンロードできます。
https://www3.jeed.go.jp/kushiro/poly/zaishoku/seminar_app.html

能力開発セミナー受講申込書

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
北海道支部北海道職業能力開発促進センター
釧路訓練センター長 殿

送信先

FAX.0154-57-8130

年 月 日

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件を確認の上、申し込みます。

コース番号	コース名			
日程	／ ～ ／		受講料	円× 人
受講区分 (※該当に○)	A. 会社からの指示による受講 (※)		B. 個人での受講	
※) 受講された方が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)に、セミナー終了後にアンケート調査を実施していますので、ご協力をお願いします。				
(フリガナ) 法人名			(フリガナ) 事業所名	TEL
				FAX
法人番号			(法人番号がない場合は、以下の該当に○印) 1. 団体 2. 個人事業主 3. 個人	
住所	〒			
会社規模 (※該当に○)	A.1~29 B.30~99 C.100~299 D.300~499 E.500~999 F.1000人以上			
業種 (※該当に○)	A.農業、林業 B.漁業 C.鉱業、採石業、砂利採取業 D.建設業 E.製造業 F.電気・ガス・熱供給・水道業 G.情報通信業 H.運輸業、郵便業 I.卸売業、小売業 J.金融業、保険業 K.不動産業、物品賃貸業 L.学術研究、専門・技術サービス業 M.宿泊業、飲食サービス業 N.生活関連サービス業、娯楽業 O.教育、学習支援業 P.医療、福祉 Q.複合サービス事業 R.サービス業 S.公務 T.分類不能の産業			
申込担当者	氏名	部署	連絡先	
団体名	※) 会社が属している団体の名前を記入してください。(例：〇〇工業会、〇〇協同組合)			

受講者氏名		受講者住所 (受講票・受講料請求書を個人あてに送る場合のみ記入)	
(フリガナ) 氏名	男・女	〒	
生年月日	西暦 年 月 日	就業状況*1 1.正社員 2.非正規社員 3.その他(自営業等)	
(フリガナ) 氏名	男・女	TEL FAX	
生年月日	西暦 年 月 日	就業状況*1 1.正社員 2.非正規社員 3.その他(自営業等)	
(フリガナ) 氏名	男・女	TEL FAX	
生年月日	西暦 年 月 日	就業状況*1 1.正社員 2.非正規社員 3.その他(自営業等)	
(フリガナ) 氏名	男・女	TEL FAX	
生年月日	西暦 年 月 日	就業状況*1 1.正社員 2.非正規社員 3.その他(自営業等)	
訓練に関連する 経験・技能等*2			
※1.就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差支えありません。			
※2.訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は差し支えない範囲でご記入ください。(例：切削加工の作業に約5年間従事)			

受講票・受講料の 請求書等の送付先	A. 会社あて	B. 個人あて(上記受講者住所欄にご記入ください)
----------------------	---------	---------------------------

【備考】

◆訓練内容のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
◆独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

6 能力開発セミナーに関するQ&A



Q₁ 申し込むためには、どうしたらよいですか？

A 受講申込書に必要な事項をご記入の上、FAXまたは郵送でお申し込みください。なお、申込書は本パンフレット8ページの「能力開発セミナー受講申込書」様式をコピーするか、当センターホームページからダウンロードしてください。(7ページ参照)

Q₂ セミナーの申込み締め切りは、いつまでですか？

A 原則として、開講日の2週間前までとなっております。(7ページ参照)

Q₃ セミナーの詳しい内容が知りたいのですが、どうしたらよいですか？

A ホームページ又はパンフレットの内容について更に詳しく知りたいなどのご質問がございましたら、お問い合わせ先(訓練課 TEL:0154-57-5938)までご連絡ください。

Q₄ 受講料の支払いは、どうしたらよいですか？

A 申込み後、当センターから請求書を郵送いたしますので、請求書等に記載された期日及び銀行口座に受講料をお振り込みください。なお、振込手数料については、お客様のご負担となります。(7ページ参照)

Q₅ 申し込んだセミナーをキャンセルしたいのですが、どうしたらよいですか？

A 開講日の2週間前までにご連絡ください。それ以降のキャンセルについては受講料の返金ができないのでご了承ください。(7ページ参照)

Q₆ 申込み後の受講者の変更はできますか？

A 変更はできますので、電話または当センターホームページから「能力開発セミナーキャンセル・受講者変更届」をダウンロードしていただきFAX等にてお送りください。(7ページ参照)

Q₇ 申し込んだセミナーが中止になることはありますか？

A 開講日の2週間前までに一定の人数に達しなかった場合には、中止にさせていただく場合がございます。また、当センターの都合により日程変更、中止となる場合がございますのでご了承ください。(7ページ参照)

Q₈ 希望するセミナーが定員に達している場合は、どのようにしたらよいですか？

A キャンセル待ちをしていただくこととなります。キャンセルで空きが生じた時点で、ご連絡させていただきます。(7ページ参照)

Q₉ 台風等の悪天候(天災等)の場合、セミナーは実施されますか？

A 原則実施いたしますが、状況によりやむを得ず日程を変更する場合がございます。(7ページ参照)

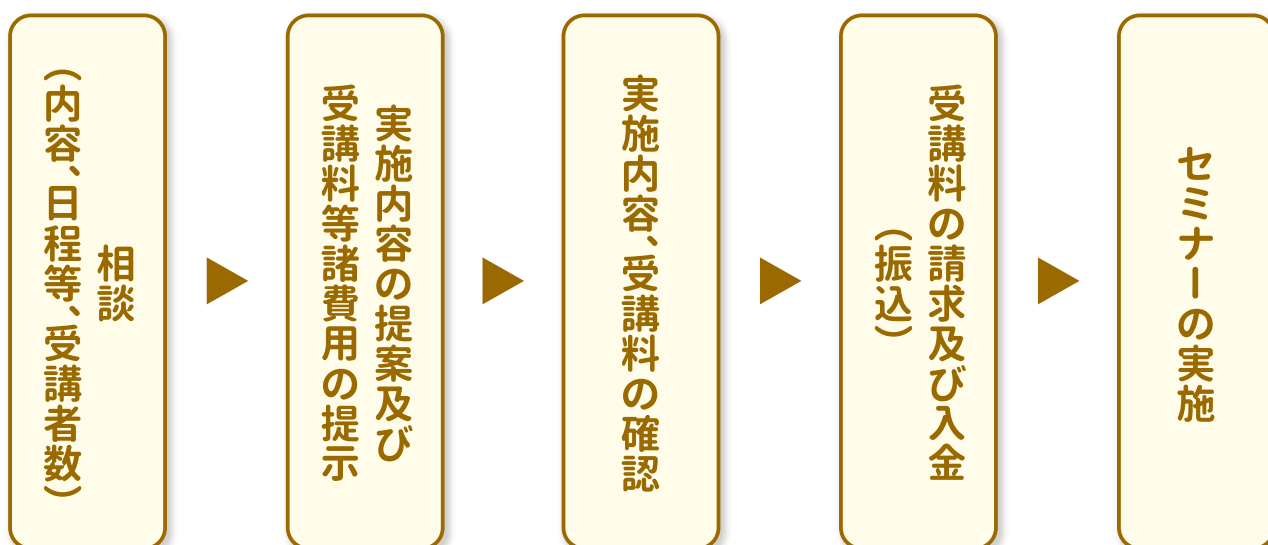
7 オーダーメイドセミナーのご案内

能力開発サービスガイドに掲載しているコースのほか、事業主や事業主団体の皆様のご要望に応じて、人材育成上の課題に沿った内容や日程、時間帯等を個別に相談しながら、実情や目的に合わせて計画し、実施していただくものです。

ポイント

- ①企業が抱えている課題解決や職務内容に応じたカリキュラムの編成ができます。
- ②ご要望に応じた開催日程等について、ご相談しながら設定することができます。
- ③研修に必要なテクノインストラクター（講師）、機器、会場等の心配がありません。
- ④受講可能人数は、研修内容等により異なりますので、お問い合わせください。
- ⑤訓練時間は、1コース12時間以上となります。
（土・日など休日での実施も可能です。）
- ⑥受講料は、教材費や当センターで定める諸経費を含めてご提示します。

オーダーメイドセミナー実施までの流れ



相談先
訓練課

TEL.0154-57-5938

8 指導員派遣のご案内

当センターでは、事業主等が行う従業員の能力開発等に関する相談から、職業訓練の実施に係る指導員の派遣等による支援を行っています。社員教育や人材育成などにご利用下さい。

1.利用できる時間

【平 日】 9:00 ～ 16:30

【休 日】 9:00 ～ 16:30 (土・日・祝日)

(※上記時間帯以外を希望される場合は、事前にご相談ください。)

2.利用方法

- (1) 事前に当センターの訓練課事業主支援係へご相談ください。
- (2) ご相談後、当センター所定の「指導員派遣申込書」に必要事項をご記入の上、開始予定日の2ヶ月前までにご提出ください。
- (3) 申請書受理後、内容を検討の上、派遣する場合は「指導員派遣実施承諾書」「請求書」等をお送りします。
- (4) ご利用をキャンセルされる場合は、遅くとも利用開始予定日の2週間前までに文書によりお届けください。

3.利用料金

- (1) 利用料金は、固定調整費(5,000円)や諸経費の合計額になります。また、当センターで実施する場合は施設設備の使用料、事業所へ出向いて実施する場合は交通費等の実費がかかります。
なお、利用料金には消費税が含まれています。
- (2) 利用料金は利用開始予定日の2週間前までに、「請求書」に記載している指定口座にお振り込みください。
- (3) 詳しいことは、当センターの訓練課事業主支援係にお問い合わせください。

4.利用にあたっての注意事項

- (1) 営利を目的とした指導員派遣等は、お断りいたします。
- (2) 当センターで実施する場合は、「指導員派遣申込書兼施設設備使用申請書」の提出が必要です。

※「指導員派遣申込書兼施設設備使用申請書」のデータは、
当センターのホームページよりダウンロードできます。

<https://www3.jeed.go.jp/kushiro/poly/biz/index.html>

9 施設設備利用のご案内

当センターでは、事業主や事業主団体等のご要望に応じて、実習場、教室、機器などの施設設備の開放（貸与）を行っています。社員教育や人材育成などにご利用ください。

1.利用できる時間

【平 日】 9:00 ～ 18:30

【休 日】 9:00 ～ 17:00（土・日・祝日）

（※上記時間帯以外を希望される場合は、事前にご相談ください。）

2.利用方法

- （1）当センター所定の「施設設備使用申請書」に必要事項をご記入の上、ご提出ください。
- （2）お申し込みは利用開始予定日の2ヶ月前から2週間前まで受付けます。なお、ご希望の日における施設設備等が施設内の訓練や行事のため貸与できない場合もありますので、事前に予約等の可否についてお問合せください。
- （3）申請書受理後内容を検討の上、承認する場合は「施設設備使用承諾通知書」「請求書」等をお送りします。

※「施設設備使用申請書」のデータは、当センターのホームページよりダウンロードできます。

<https://www3.jeed.go.jp/kushiro/poly/biz/index.html>

3.利用申込み後のキャンセル(利用開始予定日の2週間前まで)

- （1）ご利用をキャンセルされる場合は、遅くとも利用開始予定日の2週間前までに文書によりお届けください。（書式は任意）
- （2）利用開始予定日の2週間前以降にキャンセルされた場合は、原則としてお振込みされた利用料金は返還（振込手数料を含む。）いたしませんので、ご注意ください。

4.利用可能な施設設備

施設名	利用できる施設・機器等	収容人員(面積)
ミーティングルーム2	机、椅子、プロジェクタ、スクリーン	16名程度(46.9㎡)
ミーティングルーム3	机、椅子、プロジェクタ、スクリーン	12名程度(46.9㎡)
ミーティングルーム4	机、椅子、プロジェクタ、スクリーン	16名程度(46.9㎡)
多目的教室	机、椅子、大型ディスプレイ、音響設備	30名程度(146.5㎡)
多目的実習場	机、椅子、プロジェクタ、スクリーン	30名程度(346.1㎡)
多目的教室202	机、椅子、プロジェクタ、スクリーン	30名程度(90.1㎡)

5. 利用料金

- (1) 利用料金は1時間あたりの基準単価で積算いたします。
- (2) 利用時間は1時間単位としますが、1時間未満は切り上げさせていただきます。
- (3) 利用料金は前払いしていただきますので、利用開始予定日の2週間前までに、「請求書」に記載している指定口座にお振り込みください。

6. 施設の利用率

(1) 施設関係

施設名等	利用料時間単価 (円/時間)			備 考
	通常期	暖房設備の種類	暖房使用時	
ミーティングルーム2	100円	ボイラー	200円	暖房使用時の単価は、通常期の単価を含んでいます。
ミーティングルーム3	100円	ボイラー	200円	
ミーティングルーム4	100円	ボイラー	200円	
多目的教室	150円	ボイラー・FFストーブ	ボイラー：350円 FFストーブ：550円	
多目的実習場	150円	FFストーブ	850円	
多目的実習場202	150円	FFストーブ	350円	

※利用料時間単価は改訂される場合があります。

(2) その他

- ・暖房は11月～5月の期間に、必要に応じて使用していただくことになります。
- ・利用料金には消費税が含まれています。
- ・警備費が別途加算されます。
- ・プロジェクタ、音響設備等を使用する場合は、設備使用料が別途加算されます。
- ・ボイラー暖房を使用する場合は、ボイラー設備管理費が別途加算されます。
- ・冷房設備はございません。
- ・詳しいことは、当センターの事業主支援担当までお問い合わせください。

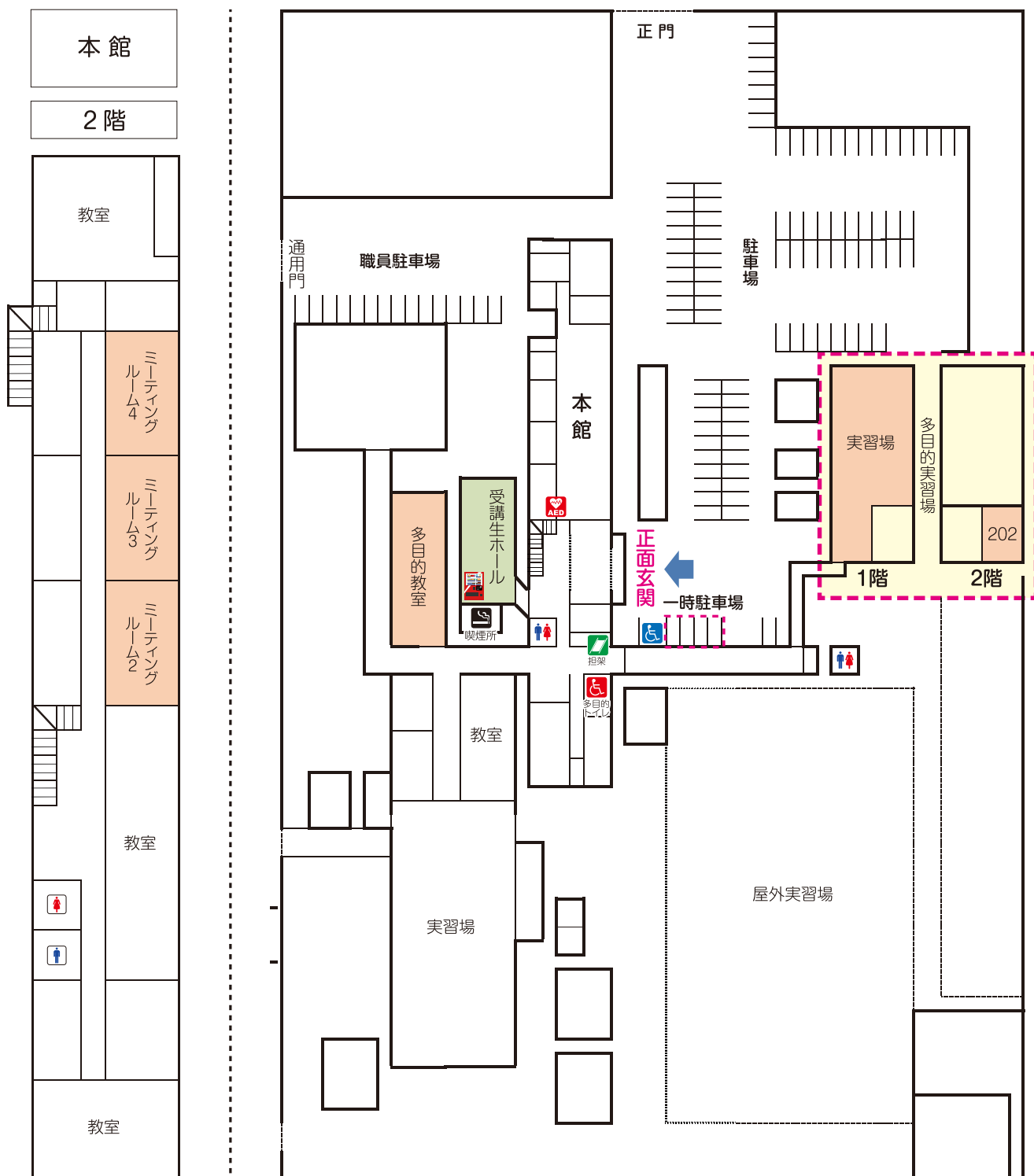
7. 利用にあたっての注意事項

- (1) 施設設備や機器等が損傷した場合は、申請者の責任において原状回復してください。
- (2) 責任をもってご使用いただき、使用後は使用前の状態に復帰してください。
- (3) 機械類を利用される場合は、使用前に必ず安全点検を実施し、使用者の責任でご利用ください。
- (4) 自動車でお越しの場合は、必ず事前に駐車場所を指定しますので、ご確認ください。
- (5) 施設構内における事故等については、一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (6) 営利を目的とした講習会等の施設貸与は、お断りいたします。

ポリテクセンター釧路施設全体図

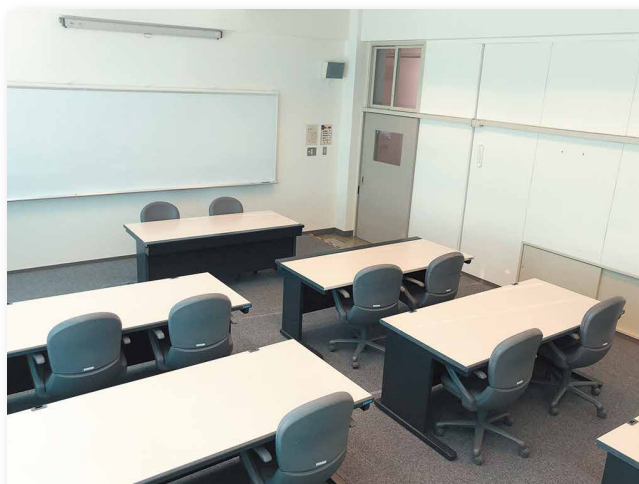
- 受講生ホールのご利用につきましては、事前に打ち合わせをお願いします。
- 駐車場のご利用につきましては、事前に打ち合わせをお願いします。
- 敷地内は禁煙です。喫煙可能な場所は受講生ホール隣の喫煙所のみです。(屋外)
- 施設ご利用の際はゴミのお持ち帰りをお願いします。
- 2階の男子トイレは、小のみです。

 : ご利用いただける施設



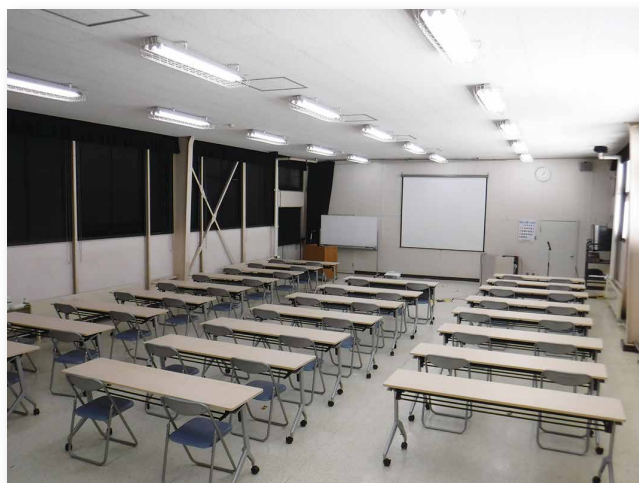
ポリテクセンター釧路施設内写真

ミーティングルーム2



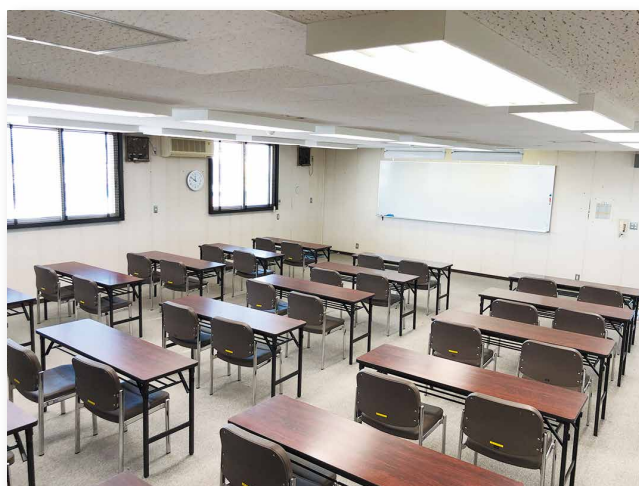
ミーティングルーム3

ミーティングルーム4



多目的教室

多目的実習場



多目的実習場202

10 生産性向上支援訓練のご案内

「生産性向上支援訓練」は、企業や事業主団体の生産性を向上させるための職業訓練です。訓練は、ポリテクセンター釧路に設置した生産性向上人材育成支援センター（生産性センター）が、専門的な知見やノウハウを持つ民間機関等に委託し、企業・団体の課題やニーズに合わせて実施します。

さまざまな内容・分野の幅広い職務階層の方を対象としたカリキュラムで、従業員の生産性向上をお手伝いします。

能力開発セミナーと併せて、生産性向上支援訓練の活用をご検討ください。

○生産性向上支援訓練を利用して従業員の生産性をアップ!

こんなお悩みありませんか？

生産性アップに役立つカリキュラムをご用意しています!

○生産・業務プロセスの改善に関するお悩み・ニーズ

- 生産性や品質管理について学びたい。
- 業務プロセスを改善して効率性を高めたい。
- RPA・DX等の新技術を導入・活用したい。

生産管理 品質管理 流通・物流 新技術活用分野

- 生産性分析と向上
- 品質管理基本
- ビックデータ活用
- DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

○組織的な課題に関するお悩み・ニーズ

- 従業員の仕事の効率化を促進したい。
- プロジェクトの管理手法を学びたい。
- 中堅・ベテラン従業員の持つ技術やノウハウを後輩の従業員に継承させたい。

業務効率化・業務改善 労務管理 リスク低減 技能伝承分野

- 業務効率向上のための時間管理
- テレワーク業務における労務管理
- リスクマネジメントによる損失防止対策
- 作業手順の作成によるノウハウの継承

○売上げ増加に関するお悩み・ニーズ

- 顧客の拡大や満足度の向上を図りたい。
- マーケティングや戦略について学びたい。
- 新しい企画や開発について学びたい。

営業・販売 マーケティング サービス・商品開発 プロモーション分野

- 顧客分析手法
- 実務に基づくマーケティング入門
- 新サービス・商品開発の基本プロセス
- チャンスをつかむインターネットビジネス

○IT業務改善に関するお悩み・ニーズ

- データ処理の作業を効率化したい。
- データを業務改善に活用したい。
- 集客につながるHPを作成したい。

データの活用方法 情報発信 倫理・セキュリティ分野

- 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用
- 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
- SNSを活用した情報発信
- 脅威情報とセキュリティ対策

※上記のほか、企業・団体の生産性向上に関する様々な課題の解決や現場力の強化に関するカリキュラムをご用意しています。

お問い合わせ

ポリテクセンター釧路 生産性向上人材育成支援センター
TEL : 0154-57-5938 FAX : 0154-57-8130

11 当センターの受講生の採用をご検討ください

ポリテクセンター釧路では、以下の求職者向け職業訓練を通じ人材育成を行っております。
求人希望される場合以下の「人材情報の提供」案内をご参照願います。

(※訓練期間は、6ヶ月間です)

建設荷役車両運転科

各種建設・荷役運搬機械の構造、機能、取扱いの概要と関係法令について理解するとともに、基本的な施工・運転に関する技能及び関連知識を習得し、機械の日常整備についても習得します。
修了時、6種類の技能講習修了証を取得しています。

電気システム科

屋内配線の設計と施工、CADによる図面作成、リレーを用いたシーケンス制御、空調機器及び消防設備の施工、安全衛生作業などに関する知識や技能を習得します。

ビジネスワーク科

「事務の仕事」についての知識を身に付け、求人企業から求められている主に経理・総務部門での専門知識及び技能・技術を習得します。

12 人材情報の提供

ポリテクセンター釧路では、職業訓練受講生が取得している免許・資格や主な経験職種、就職を希望する職種、希望地、自己PRなどの「人材情報誌」を定期的に発行し、人材情報の提供を行っています。

「人材情報誌」をご希望の事業所様には、当センターよりお送りしますので、お気軽にご連絡ください。
(ポリテクセンター釧路のホームページにも掲載しています。)

この機会に、訓練受講生の採用をご検討いただきますようお願いいたします。

1. 令和7年度定期発行計画

第1回：4月下旬（6月、7月修了予定者）

第2回：7月下旬（9月修了予定者）

第3回：10月下旬（12月、1月修了予定者）

第4回：1月下旬（3月修了予定者）

2. 訓練科別修了月一覧

訓練科名	定員 1回 数の	訓練修了月									
		2025年							2026年		
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
建設荷役車両運転科	20				●						●
電気システム科	20		●						●		
ビジネスワーク科	15	●			●			●			●

11

当センターの受講生の採用をご検討ください

12

人材情報の提供



お問い合わせ

／らしく、はたらく、ともに／

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部
北海道職業能力開発促進センター釧路訓練センター



JEED ポリテクセンター釧路

〒084-0915 釧路市大楽毛南4丁目5番57号
TEL 0154-57-5938 (訓練課)
FAX 0154-57-8130



交通機関・地図



自動車駐車場完備

JR／大楽毛駅下車

くしろバス・阿寒バス／
大楽毛駅前下車

歩行者跨線橋を渡り
左側約250m